

2016年10月26日
キヤノン株式会社

2016年12月期 第3四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の2016年12月期第3四半期（2016年1月1日から2016年9月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【第3四半期】（9月30日に終了した3ヶ月間）

	2015年12月期 第3四半期	2016年12月期 第3四半期	増減率	
売上高	925,782	778,838	△	15.9%
営業利益	77,259	40,015	△	48.2%
税引前四半期純利益	73,961	45,263	△	38.8%
当社株主に帰属する 四半期純利益	49,180	24,381	△	50.4%
円				
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益			円	
基本的	45.03	22.33	△	50.4%
希薄化後	45.03	22.33	△	50.4%

【第3四半期累計】（9月30日に終了した9ヶ月間）

	2015年12月期 第3四半期累計	2016年12月期 第3四半期累計	増減率		2016年12月期 年間予想	対前期 増減率
売上高	2,757,633	2,436,314	△	11.7%	3,360,000	△ 11.6%
営業利益	248,168	148,698	△	40.1%	235,000	△ 33.8%
税引前四半期純利益	238,477	172,016	△	27.9%	262,000	△ 24.6%
当社株主に帰属する 四半期純利益	151,305	105,820	△	30.1%	165,000	△ 25.1%
円					円	
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益			円		円	
基本的	138.56	96.90	△	30.1%	151.09	△ 25.1%
希薄化後	138.55	96.90	△	30.1%	—	—

	2015年12月期 (2015年12月31日現在)	2016年12月期 (2016年9月30日現在)	増減率	
総資産	4,427,773	4,530,096	+	2.3%
株主資本	2,966,415	2,622,133	△	11.6%

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成28年10月26日

上場取引所 東名札福

上場会社名 キヤノン株式会社

コード番号 7751 URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 連結経理部長 (氏名) 清水 栄次

TEL 03-3758-2111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	2,436,314	△11.7	148,698	△40.1	172,016	△27.9	105,820	△30.1
27年12月期第3四半期	2,757,633	3.4	248,168	△6.4	238,477	△13.7	151,305	△19.0

(注)四半期包括利益 28年12月期第3四半期 △184,588百万円 (—%) 27年12月期第3四半期 107,579百万円 (△53.4%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	96.90	96.90
27年12月期第3四半期	138.56	138.55

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	4,530,096	2,826,988	2,622,133	57.9
27年12月期	4,427,773	3,184,463	2,966,415	67.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	75.00	—	75.00	150.00
28年12月期	—	75.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年12月期の1株当たり期末配当金については未定です。

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	3,360,000	△11.6	235,000	△33.8	262,000	△24.6	165,000	△25.1	151.09	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

(注) 詳細は、12ページ「2. 四半期連結財務諸表(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期3Q	1,333,763,464 株	27年12月期	1,333,763,464 株
-----------	-----------------	---------	-----------------

② 期末自己株式数

28年12月期3Q	241,693,641 株	27年12月期	241,690,840 株
-----------	---------------	---------	---------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	1,092,071,195 株	27年12月期3Q	1,092,001,316 株
-----------	-----------------	-----------	-----------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ「1. 経営成績及び財政状態(4) 通期の見通し」をご覧ください。

目次

1. 経営成績及び財政状態	2
(1) 当四半期の概況	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 通期の見通し	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結会計期間】	6
【第3四半期連結累計期間】	6
四半期連結包括利益計算書	7
【第3四半期連結会計期間】	7
【第3四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結売上高明細表	8
【第3四半期連結会計期間】	8
【第3四半期連結累計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
【第3四半期連結会計期間】	10
【第3四半期連結累計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項	12
① 連結範囲及び持分法の適用に関する事項	12
② 主要な会計方針	12
(9) 米国会計基準以外の財務指標(Non-GAAP 財務指標)に関する注記	13

決算補足資料（連結）

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

2016年第3四半期の世界経済を見ますと、米国の経済は、雇用や個人消費の改善が継続し、緩やかな回復が続きました。欧州の経済は、ドイツを中心に個人消費や輸出は堅調に推移しましたが、英国のEU離脱問題に伴う先行き不透明感が高まりました。中国の経済は減速傾向が続き、その他新興国の経済についても、ロシアやブラジルなどの多くの地域で厳しい経済状況が続きました。わが国の経済は、雇用は改善基調にあるものの、企業の設備投資は弱含みで推移しました。世界経済全体では、年初想定したよりも弱い回復に留まりました。

このような状況の中、当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、ほぼ前年並みに推移しましたが、レーザープリンターの需要は、新興国の景気低迷の影響を受け、前年を下回りました。カメラの市場は、コンパクトデジタルカメラを中心に縮小が続くなか、熊本地震による部品供給不足の影響も受けました。コンシューマ向けインクジェットプリンターの需要についても、縮小傾向が続きました。一方、産業機器の市場では、パネルメーカーの積極的な設備投資を背景に、FPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置への投資が拡大しました。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルは前年同期比で約20円円高の102.33円、ユーロが前年同期比で約22円円高の114.25円となり、売上高に対しては1,039億円の減収要因、営業利益に対しては364億円の減益要因となりました。当四半期累計では、米ドルは約13円円高の108.25円、ユーロが約14円円高の121.13円となり、売上高に対しては2,107億円の減収要因、営業利益に対しては799億円の減益要因となりました。

当四半期は、オフィス向け複合機はカラー機を中心に堅調に推移したものの、レーザープリンターは新興国の景気低迷の影響を受け売上が減少しました。レンズ交換式デジタルカメラは、新製品とミラーレス機が販売を牽引し、販売台数が前年同期を上回りましたが、コンパクトデジタルカメラは、市場縮小の影響で全地域において販売台数が前年同期比で減少しました。インクジェットプリンターも、コンシューマ向けの市場が縮小した影響により、販売台数が前年同期を下回りました。一方、産業機器では、パネルメーカーの投資の拡大により、有機ELディスプレイ製造装置の売上が伸長しました。これらの結果、当四半期の売上高は、円高による減収影響もあり、前年同期比15.9%減の7,788億円となり、当四半期累計では、11.7%減の2兆4,363億円となりました。売上総利益率は、円高の影響などにより2.3ポイント悪化し、48.4%になりました。営業費用は、グループをあげて抑制に取り組んだ結果、前年同期比で14.1%減少しましたが、営業利益は、前年同期比48.2%減の400億円となりました。営業外収益及び費用が為替差損益等により前年同期比で85億円改善したため、税引前四半期純利益は前年同期比38.8%減の453億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比50.4%減の244億円となりました。当四半期累計では、営業利益は前年同期比40.1%減の1,487億円、税引前四半期純利益は27.9%減の1,720億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比30.1%減の1,058億円となりました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ22円70銭減少し22円33銭、当四半期累計では41円66銭減少し96円90銭となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、オフィスビジネスユニットでは、オフィス向け複合機は、今年発売した新製品の A3 カラー機 imageRUNNER ADVANCE C5500 シリーズや昨年発売した A3 カラー機 imageRUNNER ADVANCE C3300 シリーズが好調に推移するとともに、プロダクション市場向けカラー機 imagePRESS C10000VP シリーズの拡販を推し進めた結果、複写機全体の販売台数は前年同期を上回りました。業務用高速・連帳プリンターについては、オセ社が製造する高速カットシート・インクジェットプリンターの VarioPrint i300 の販売台数が前年同期を上回りました。一方、レーザープリンターは、本体の販売台数は前年同期に対して微減に留まったものの、消耗品の販売が景気低迷の影響を受け、第2四半期に続き大幅な減収となりました。これらの結果、当ユニットの売上高は、円高による減収影響もあり、前年同期比 19.5%減の 4,112 億円となり、営業利益は前年同期比 57.5%減の 286 億円となりました。当四半期累計の売上高は、16.2%減の 1兆3,220 億円、営業利益は 44.6%減の 1,209 億円となりました。

イメージングシステムビジネスユニットでは、レンズ交換式デジタルカメラは、今年発売したハイアマチュア向けの EOS 80D や新製品の EOS 5D Mark IV が好評を博したことや、昨年発売したミラーレス機 EOS M3/M10 が、アジアをはじめ、わが国や欧州などでも順調に数量を伸ばしたことなどにより、販売台数が前年同期を上回りました。コンパクトデジタルカメラについては、市場の縮小が続いていることに加え、熊本地震による部品調達難の影響もあり、全体の販売台数は前年同期を下回りました。インクジェットプリンターは、コンシューマ向けの市場が縮小した影響を受けて全体の販売台数は前年同期比で減少しましたが、昨年発売した新興国向けの大容量インクモデルや、今年発売したグラフィックアート市場向けの新製品 imagePROGRAF PRO-4000 などが好調に推移しました。これらの結果、当ユニットの売上高は、円高による減収影響もあり、前年同期比 17.9%減の 2,482 億円となり、営業利益は前年同期比 28.4%減の 299 億円となりました。当四半期累計の売上高は、14.2%減の 7,705 億円、営業利益は 23.6%減の 927 億円となりました。

産業機器その他ビジネスユニットでは、半導体露光装置は、顧客の設備投資が一部先送りされたため、当四半期の販売台数は前年同期比で減少しました。FPD 露光装置は、モバイル機器に搭載される高精細な有機 EL パネルの需要の増加を受けて、中小型パネル用の露光装置の販売が伸長しました。キヤノントッキが販売する有機 EL ディスプレイ製造装置も、パネルメーカーの活発な設備投資を背景に売上を伸ばしました。また、ネットワークカメラについても、夜間でも遠距離からのカラー撮影が可能な新製品を発表するなど製品ラインアップの拡張に努め、順調に推移しました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 1.5%増の 1,409 億円となり、営業利益は前年同期から 38 億円改善し、44 億円の黒字となりました。当四半期累計の売上高は、14.1%増の 4,090 億円、営業利益は 146 億円改善し、43 億円の黒字となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当四半期累計の営業キャッシュ・フローは、売上債権などの運転資金の改善により、前年同期比で 125 億円増加し、3,434 億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、東芝メディカルシステムズ株式会社（以下、「TMSC」という。）の全普通株式を取得する権利の対価への支払いなどにより、前年同期より 4,604 億円増加し 8,249 億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期比で 4,479 億円減少し、4,815 億円の赤字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、TMSC に関わる資金の調達のため暫定的に銀行借入を行ったことなどにより、4,363 億円の収入となりました。

これらの結果、当四半期末の現金及び現金同等物は、為替変動の悪化分を合わせて、前期末から 991 億円減少して 5,345 億円となりました。

(4) 通期の見通し

第4四半期の世界経済は、米国の経済は雇用の改善を背景に回復基調が続くものと見込んでおりますが、欧州経済は、徐々に英国のEU離脱問題が景気に影響を与え始めており、先行きに不透明感が増しています。わが国経済は、雇用は改善基調にあるものの、消費の伸び悩みが長期化する見通しです。また、中国をはじめとする新興国経済も、本格的な景気回復には暫く時間がかかる見通しです。

当社関連市場においては、オフィス向け複合機は、新興国市場の落ち込みを背景にモノクロ機や低価格モデルの市場は縮小するものの、カラー機やライトプロダクション機の需要は堅調に推移するものと見込んでおります。レーザープリンターの需要は、長引く景気低迷の影響で、暫くの間は低い水準に留まるものと見込んでおります。レンズ交換式デジタルカメラの市場は、震災による一時的な落ち込み要因が取り除かれれば、再び穏やかに回復していくと見込まれますが、コンパクトデジタルカメラは、低価格モデルを中心に引き続き全地域で市場の縮小が続く見通しです。インクジェットプリンターの需要も、ビジネス向けの市場は堅調に推移すると見込まれますが、コンシューマ向けの市場については引き続き縮小傾向が続くものと見込んでおります。一方、産業機器では、半導体露光装置は顧客の設備投資計画が一部来年に先送りとなる見込みですが、FPD露光装置・有機ELディスプレイ製造装置については、パネルメーカーの活発な設備投資が継続する見通しです。また、ネットワークカメラについても、世界的な安心・安全へのニーズの多様化を背景に、市場の拡大が続く見込みです。

業績見通しの前提となる第4四半期の為替レートにつきましては、米ドル 100 円、ユーロ 113 円とし、通期の前期比で米ドル・ユーロともに約 15 円の円高を想定しております。

通期の連結業績見通しは、新興国の景気減速の長期化や為替レートの見直しに伴う売上利益の悪化影響などを加味し、売上高 3 兆 3,600 億円（前期比 11.6%減）、営業利益 2,350 億円（前期比 33.8%減）、税引前当期純利益 2,620 億円（前期比 24.6%減）及び当社株主に帰属する当期純利益 1,650 億円（前期比 25.1%減）としております。

なお、TMSCの新規連結影響については、依然、海外の一部の国や地域での競争法規制当局のクリアランス手続きが進行中であるため、当連結業績見通しには含まれておりません。

【連結業績予想】

通期（2016年1月1日～2016年12月31日）

（単位 百万円）

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B - C) / C
売上高	3,520,000	3,360,000	△160,000	3,800,271	△11.6%
営業利益	265,000	235,000	△30,000	355,210	△33.8%
税引前当期純利益	280,000	262,000	△18,000	347,438	△24.6%
当社株主に帰属する 当期純利益	180,000	165,000	△15,000	220,209	△25.1%

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2015年12月期 (2015年12月31日現在)	2016年12月期 (2016年9月30日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,057,179)	(1,709,647)	(△347,532)
	現金及び現金同等物	633,613	534,480	△99,133
	短期投資	20,651	7,966	△12,685
	売上債権	588,001	444,668	△143,333
	たな卸資産	501,895	494,474	△7,421
	前払費用及びその他の流動資産	313,019	228,059	△84,960
	固定資産	(2,370,594)	(2,820,449)	(449,855)
	長期債権	29,476	27,290	△2,186
	投資	67,862	726,950	659,088
	有形固定資産	1,219,652	1,140,034	△79,618
	無形固定資産	241,208	205,372	△35,836
	のれん	478,943	411,311	△67,632
	その他の資産	333,453	309,492	△23,961
	資産合計	4,427,773	4,530,096	102,323
負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(815,329)	(1,359,668)	(544,339)
	短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務	688	610,567	609,879
	買入債務	278,255	288,793	10,538
	未払法人税等	47,431	23,597	△23,834
	未払費用	317,653	282,195	△35,458
	その他の流動負債	171,302	154,516	△16,786
	固定負債	(427,981)	(343,440)	(△84,541)
	長期債務	881	685	△196
	未払退職及び年金費用	296,262	266,651	△29,611
	その他の固定負債	130,838	76,104	△54,734
	負債合計	(1,243,310)	(1,703,108)	(459,798)
	株主資本	(2,966,415)	(2,622,133)	(△344,282)
	資本金	174,762	174,762	-
	資本剰余金	401,358	401,385	27
	利益剰余金合計	(3,430,447)	(3,372,457)	(△57,990)
	利益準備金	65,289	66,528	1,239
	その他の利益剰余金	3,365,158	3,305,929	△59,229
その他の包括利益(損失)累計額	△29,742	△316,053	△286,311	
自己株式	△1,010,410	△1,010,418	△8	
非支配持分	218,048	204,855	△13,193	
純資産合計	(3,184,463)	(2,826,988)	(△357,475)	
負債及び純資産合計	4,427,773	4,530,096	102,323	

	2015年12月31日	2016年9月30日
(注) 1. 貸倒引当金	12,077	10,069
2. 減価償却累計額	2,570,806	2,490,138
3. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	87,038	△198,705
未実現有価証券評価損益	14,055	10,203
金融派生商品損益	182	1,757
年金債務調整額	△131,017	△129,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年7月1日～ 2015年9月30日)		2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	925,782	100.0	778,838	100.0	△146,944
売上原価	456,563	49.3	402,226	51.6	△54,337
売上総利益	469,219	50.7	376,612	48.4	△92,607
営業費用					
販売費及び一般管理費	309,687	33.5	263,607	33.9	△46,080
研究開発費	82,273	8.9	72,990	9.4	△9,283
合計	391,960	42.4	336,597	43.3	△55,363
営業利益	77,259	8.3	40,015	5.1	△37,244
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	1,032		1,052		20
支払利息	△150		△321		△171
その他－純額	△4,180		4,517		8,697
合計	△3,298	△0.3	5,248	0.7	8,546
税引前四半期純利益	73,961	8.0	45,263	5.8	△28,698
法人税等	21,661	2.3	18,473	2.4	△3,188
非支配持分控除前 四半期純利益	52,300	5.7	26,790	3.4	△25,510
非支配持分帰属損益	3,120	0.4	2,409	0.3	△711
当社株主に帰属する 四半期純利益	49,180	5.3	24,381	3.1	△24,799

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年9月30日)		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	2,757,633	100.0	2,436,314	100.0	△321,319
売上原価	1,346,057	48.8	1,222,588	50.2	△123,469
売上総利益	1,411,576	51.2	1,213,726	49.8	△197,850
営業費用					
販売費及び一般管理費	918,203	33.3	836,604	34.3	△81,599
研究開発費	245,205	8.9	228,424	9.4	△16,781
合計	1,163,408	42.2	1,065,028	43.7	△98,380
営業利益	248,168	9.0	148,698	6.1	△99,470
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	4,305		3,584		△721
支払利息	△511		△842		△331
その他－純額	△13,485		20,576		34,061
合計	△9,691	△0.4	23,318	1.0	33,009
税引前四半期純利益	238,477	8.6	172,016	7.1	△66,461
法人税等	80,445	2.9	59,930	2.5	△20,515
非支配持分控除前 四半期純利益	158,032	5.7	112,086	4.6	△45,946
非支配持分帰属損益	6,727	0.2	6,266	0.3	△461
当社株主に帰属する 四半期純利益	151,305	5.5	105,820	4.3	△45,485

(四半期連結包括利益計算書)

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年7月1日～ 2015年9月30日)	2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	52,300	26,790	△25,510
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	△67,638	△26,415	41,223
未実現有価証券評価損益	△5,356	2,147	7,503
金融派生商品損益	1,625	△806	△2,431
年金債務調整額	△356	△233	123
合計	△71,725	△25,307	46,418
四半期包括利益(損失)	△19,425	1,483	20,908
非支配持分帰属 四半期包括利益(損失)	597	896	299
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	△20,022	587	20,609

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年9月30日)	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	158,032	112,086	△45,946
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	△51,520	△296,673	△245,153
未実現有価証券評価損益	△769	△4,187	△3,418
金融派生商品損益	2,850	1,566	△1,284
年金債務調整額	△1,014	2,620	3,634
合計	△50,453	△296,674	△246,221
四半期包括利益(損失)	107,579	△184,588	△292,167
非支配持分帰属 四半期包括利益(損失)	8,553	△3,839	△12,392
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	99,026	△180,749	△279,775

(3) 四半期連結売上高明細表

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2015年12月期 (2015年7月1日～ 2015年9月30日)		2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)		2016年12月期 2015年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	510,724	55.2	411,221	52.8	80.5
イメージングシステム	302,460	32.7	248,188	31.9	82.1
産業機器その他	138,770	15.0	140,884	18.1	101.5
消 去	△26,172	△2.9	△21,455	△2.8	—
合 計	925,782	100.0	778,838	100.0	84.1
国 内	169,863	18.3	164,807	21.2	97.0
海 外	755,919	81.7	614,031	78.8	81.2
米 州	291,027	31.4	224,757	28.9	77.2
欧 州	250,483	27.1	194,540	25.0	77.7
アジア・オセアニア	214,409	23.2	194,734	24.9	90.8

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年9月30日)		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)		2016年12月期 2015年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	1,576,809	57.2	1,321,969	54.3	83.8
イメージングシステム	897,652	32.6	770,547	31.6	85.8
産業機器その他	358,440	13.0	409,026	16.8	114.1
消 去	△75,268	△2.8	△65,228	△2.7	—
合 計	2,757,633	100.0	2,436,314	100.0	88.3
国 内	510,543	18.5	501,883	20.6	98.3
海 外	2,247,090	81.5	1,934,431	79.4	86.1
米 州	832,826	30.2	696,077	28.6	83.6
欧 州	773,639	28.1	651,199	26.7	84.2
アジア・オセアニア	640,625	23.2	587,155	24.1	91.7

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

オフィスビジネスユニット：

オフィス向け複合機、レーザー複合機、レーザープリンター、デジタルプロダクションプリンティングシステム、
業務用高速・連帳プリンター、ワイドフォーマットプリンター、ドキュメントソリューション

イメージングシステムビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、コンパクトデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、
交換レンズ、コンパクトフォトプリンター、インクジェットプリンター、大判インクジェットプリンター、
業務用フォトプリンター、イメージスキャナー、マルチメディアプロジェクター、放送機器、電卓

産業機器その他ビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、真空薄膜形成装置、
有機ELディスプレイ製造装置、ダイボンダー、マイクロモーター、ネットワークカメラ、ハンディターミナル、
ドキュメントスキャナー

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年9月30日)	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前四半期純利益	158,032	112,086
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	201,475	185,855
固定資産売却損	4,582	4,174
法人税等繰延税額	△6,510	△5,708
売上債権の減少	92,140	87,122
たな卸資産の増加	△76,601	△50,969
買入債務の増加	9,980	31,549
未払法人税等の減少	△21,868	△21,842
未払費用の減少	△3,854	△4,196
未払(前払)退職及び年金費用の増加	5,224	6,384
その他－純額	△31,768	△1,092
営業活動によるキャッシュ・フロー	330,832	343,363
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△175,268	△162,347
固定資産売却額	2,464	5,022
売却可能有価証券購入額	△98	△84
売却可能有価証券売却額及び償還額	183	408
定期預金の減少－純額	53,052	10,112
事業取得額(取得現金控除後)	△241,386	△9,239
投資による支払額	△1,103	△669,962
その他－純額	△2,309	1,181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△364,465	△824,909
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	557	410
長期債務の返済額	△997	△664
短期借入金の増加－純額	18	610,011
非支配持分の取得額	△29,570	△4,993
配当金の支払額	△174,711	△163,810
自己株式取得及び処分	799	△8
その他－純額	△6,054	△4,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	△209,958	436,339
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△19,742	△53,926
現金及び現金同等物の純増減額	△263,333	△99,133
現金及び現金同等物の期首残高	844,580	633,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	581,247	534,480

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		2015年12月期 (2015年7月1日～ 2015年9月30日)		2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	510,099		410,708		△99,391	△19.5
	2) セグメント間	625		513		△112	△17.9
	計	510,724	100.0	411,221	100.0	△99,503	△19.5
	2. 売上原価及び営業費用	443,480	86.8	382,669	93.1	△60,811	△13.7
	営業利益	67,244	13.2	28,552	6.9	△38,692	△57.5
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	302,166		247,966		△54,200	△17.9
	2) セグメント間	294		222		△72	△24.5
	計	302,460	100.0	248,188	100.0	△54,272	△17.9
	2. 売上原価及び営業費用	260,754	86.2	218,318	88.0	△42,436	△16.3
	営業利益	41,706	13.8	29,870	12.0	△11,836	△28.4
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	113,517		120,164		6,647	5.9
	2) セグメント間	25,253		20,720		△4,533	△18.0
	計	138,770	100.0	140,884	100.0	2,114	1.5
	2. 売上原価及び営業費用	138,149	99.6	136,475	96.9	△1,674	△1.2
	営業利益	621	0.4	4,409	3.1	3,788	610.0
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△26,172		△21,455		4,717	—
	計	△26,172	—	△21,455	—	4,717	—
	2. 売上原価及び営業費用	6,140	—	1,361	—	△4,779	—
	営業利益	△32,312	—	△22,816	—	9,496	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	925,782		778,838		△146,944	△15.9
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	925,782	100.0	778,838	100.0	△146,944	△15.9
	2. 売上原価及び営業費用	848,523	91.7	738,823	94.9	△109,700	△12.9
	営業利益	77,259	8.3	40,015	5.1	△37,244	△48.2

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

		2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年9月30日)		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,574,880		1,320,206		△254,674	△16.2
	2) セグメント間	1,929		1,763		△166	△8.6
	計	1,576,809	100.0	1,321,969	100.0	△254,840	△16.2
	2. 売上原価及び営業費用	1,358,466	86.2	1,201,108	90.9	△157,358	△11.6
	営業利益	218,343	13.8	120,861	9.1	△97,482	△44.6
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	896,723		769,836		△126,887	△14.2
	2) セグメント間	929		711		△218	△23.5
	計	897,652	100.0	770,547	100.0	△127,105	△14.2
	2. 売上原価及び営業費用	776,339	86.5	677,836	88.0	△98,503	△12.7
	営業利益	121,313	13.5	92,711	12.0	△28,602	△23.6
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	286,030		346,272		60,242	21.1
	2) セグメント間	72,410		62,754		△9,656	△13.3
	計	358,440	100.0	409,026	100.0	50,586	14.1
	2. 売上原価及び営業費用	368,735	102.9	404,740	99.0	36,005	9.8
	営業利益	△10,295	△2.9	4,286	1.0	14,581	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△75,268		△65,228		10,040	—
	計	△75,268	—	△65,228	—	10,040	—
	2. 売上原価及び営業費用	5,925	—	3,932	—	△1,993	—
	営業利益	△81,193	—	△69,160	—	12,033	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	2,757,633		2,436,314		△321,319	△11.7
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	2,757,633	100.0	2,436,314	100.0	△321,319	△11.7
	2. 売上原価及び営業費用	2,509,465	91.0	2,287,616	93.9	△221,849	△8.8
	営業利益	248,168	9.0	148,698	6.1	△99,470	△40.1

所在地別セグメント情報の開示の廃止

当社は、従来、基準書280で要求されている開示情報に加えて、当社及び連結子会社の所在地の地域的近接度によって国または地域を区分した所在地別セグメント情報を開示してきましたが、代表的な財務諸表利用者への意見調査の結果、別途開示している顧客の仕向地別売上高の情報に比べて、当開示情報の有用性が低いことが明らかになりました。このため、二種類の類似した地域別売上高の情報を開示し続けることによりこれらの情報が混同されるリスクを回避するとともに、開示情報をより簡潔かつ明瞭にするために、2016年1月1日より開始する第1四半期より当情報の開示を廃止しました。なお、顧客の仕向地別売上高については、8ページ「2. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結売上高明細表」をご覧ください。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	2015年12月期 (2015年12月31日現在)	2016年12月期 (2016年9月30日現在)	増 減
連結子会社数	317	324	7
持分法適用関連会社数	5	5	—
合計	322	329	7

2. 異動状況

連結子会社 新規：13社 除外：6社

3. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証第一部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。

新会計基準

2015年11月に、米国財務会計基準審議会は、基準書2015-17「繰延税金の貸借対照表における分類」を発行しました。この基準は、連結貸借対照表において繰延税金資産及び負債を非流動区分に分類することを要求しております。当社は、2016年1月1日より開始する第1四半期よりこの基準を早期適用しております。当社は、この基準を当期より将来に向かって適用し、過年度の期間については遡及修正しておりません。2015年12月31日現在における流動区分の繰延税金資産及び負債は、それぞれ55,108百万円、2,682百万円であります。

(9) 米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) に関する注記

当社は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則 (GAAP) に基づき財務情報を報告しております。これに加えて、当社は米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) であるフリーキャッシュ・フローを開示情報に含めております。

この指標は、当社の営業活動と投資活動を踏まえており、投資家の方々が、当社の現在の流動性や財務活動における資金の使用可能性を理解するうえで重要な指標と考えております。

なお、最も直接的に比較可能な米国会計原則に基づき作成された指標とフリーキャッシュ・フローの照合調整表は以下のとおりです。

	(単位 億円)
	2016年12月期 第3四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△8,249</u>
フリーキャッシュ・フロー	<u>△4,815</u>

2016年12月期 第3四半期 決算補足資料(連結)

(2016年1月1日～2016年9月30日)

目次

	頁
1. 地域別・ビジネスユニット別売上高.....	補 1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補 2
3. 営業外収益及び費用.....	補 2
4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比.....	補 3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補 3
6. 収益性.....	補 4
7. 為替影響.....	補 4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補 4
9. 研究開発費.....	補 5
10. 設備投資/減価償却費.....	補 5
11. たな卸資産.....	補 5
12. 有利子負債依存度.....	補 5
13. 海外生産比率.....	補 5
14. 従業員数.....	補 5

【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1. 地域別・ビジネスユニット別売上高

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
国内									
オフィス	88,719	280,473	379,277	88,993	279,531	-	+0.3%	△0.3%	-
イメージングシステム	45,045	131,781	198,739	38,933	116,130	-	△13.6%	△11.9%	-
産業機器その他	36,099	98,289	136,264	36,881	106,222	-	+2.2%	+8.1%	-
合計	169,863	510,543	714,280	164,807	501,883	712,800	△3.0%	△1.7%	△0.2%
海外									
オフィス	421,380	1,294,407	1,728,969	321,715	1,040,675	-	△23.7%	△19.6%	-
イメージングシステム	257,121	764,942	1,063,928	209,033	653,706	-	△18.7%	△14.5%	-
産業機器その他	77,418	187,741	293,094	83,283	240,050	-	+7.6%	+27.9%	-
合計	755,919	2,247,090	3,085,991	614,031	1,934,431	2,647,200	△18.8%	△13.9%	△14.2%
米州									
オフィス	185,315	537,274	713,197	136,758	429,270	-	△26.2%	△20.1%	-
イメージングシステム	80,608	242,077	352,946	67,007	206,339	-	△16.9%	△14.8%	-
産業機器その他	25,104	53,475	78,279	20,992	60,468	-	△16.4%	+13.1%	-
合計	291,027	832,826	1,144,422	224,757	696,077	942,900	△22.8%	△16.4%	△17.6%
欧州									
オフィス	151,415	494,996	680,619	117,393	397,791	-	△22.5%	△19.6%	-
イメージングシステム	82,645	239,719	335,312	64,163	209,968	-	△22.4%	△12.4%	-
産業機器その他	16,423	38,924	58,435	12,984	43,440	-	△20.9%	+11.6%	-
合計	250,483	773,639	1,074,366	194,540	651,199	905,500	△22.3%	△15.8%	△15.7%
アジア・オセアニア									
オフィス	84,650	262,137	335,153	67,564	213,614	-	△20.2%	△18.5%	-
イメージングシステム	93,868	283,146	375,670	77,863	237,399	-	△17.1%	△16.2%	-
産業機器その他	35,891	95,342	156,380	49,307	136,142	-	+37.4%	+42.8%	-
合計	214,409	640,625	867,203	194,734	587,155	798,800	△9.2%	△8.3%	△7.9%
セグメント間の内部売上									
オフィス	625	1,929	2,570	513	1,763	-	△17.9%	△8.6%	-
イメージングシステム	294	929	1,168	222	711	-	△24.5%	△23.5%	-
産業機器その他	25,253	72,410	95,293	20,720	62,754	-	△18.0%	△13.3%	-
消去	△26,172	△75,268	△99,031	△21,455	△65,228	-	-	-	-
合計	0	0	0	0	0	0	-	-	-
合計									
オフィス	510,724	1,576,809	2,110,816	411,221	1,321,969	1,795,800	△19.5%	△16.2%	△14.9%
イメージングシステム	302,460	897,652	1,263,835	248,188	770,547	1,081,000	△17.9%	△14.2%	△14.5%
産業機器その他	138,770	358,440	524,651	140,884	409,026	570,100	+1.5%	+14.1%	+8.7%
消去	△26,172	△75,268	△99,031	△21,455	△65,228	△86,900	-	-	-
合計	925,782	2,757,633	3,800,271	778,838	2,436,314	3,360,000	△15.9%	△11.7%	△11.6%

2. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
オフィス									
外部顧客に対する売上高	510,099	1,574,880	2,108,246	410,708	1,320,206	1,792,500	△19.5%	△16.2%	△15.0%
セグメント間の内部売上高	625	1,929	2,570	513	1,763	3,300	△17.9%	△8.6%	+28.4%
売上高 計	510,724	1,576,809	2,110,816	411,221	1,321,969	1,795,800	△19.5%	△16.2%	△14.9%
営業利益	67,244	218,343	290,586	28,552	120,861	175,600	△57.5%	△44.6%	△39.6%
営業利益率	13.2%	13.8%	13.8%	6.9%	9.1%	9.8%	-	-	-
イメージングシステム									
外部顧客に対する売上高	302,166	896,723	1,262,667	247,966	769,836	1,080,100	△17.9%	△14.2%	△14.5%
セグメント間の内部売上高	294	929	1,168	222	711	900	△24.5%	△23.5%	△22.9%
売上高 計	302,460	897,652	1,263,835	248,188	770,547	1,081,000	△17.9%	△14.2%	△14.5%
営業利益	41,706	121,313	183,439	29,870	92,711	142,000	△28.4%	△23.6%	△22.6%
営業利益率	13.8%	13.5%	14.5%	12.0%	12.0%	13.1%	-	-	-
産業機器その他									
外部顧客に対する売上高	113,517	286,030	429,358	120,164	346,272	487,400	+5.9%	+21.1%	+13.5%
セグメント間の内部売上高	25,253	72,410	95,293	20,720	62,754	82,700	△18.0%	△13.3%	△13.2%
売上高 計	138,770	358,440	524,651	140,884	409,026	570,100	+1.5%	+14.1%	+8.7%
営業利益	621	△10,295	△13,079	4,409	4,286	4,800	+610.0%	-	-
営業利益率	0.4%	△2.9%	△2.5%	3.1%	1.0%	0.8%	-	-	-
消去又は全社									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△26,172	△75,268	△99,031	△21,455	△65,228	△86,900	-	-	-
売上高 計	△26,172	△75,268	△99,031	△21,455	△65,228	△86,900	-	-	-
営業利益	△32,312	△81,193	△105,736	△22,816	△69,160	△87,400	-	-	-
連 結									
外部顧客に対する売上高	925,782	2,757,633	3,800,271	778,838	2,436,314	3,360,000	△15.9%	△11.7%	△11.6%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	925,782	2,757,633	3,800,271	778,838	2,436,314	3,360,000	△15.9%	△11.7%	△11.6%
営業利益	77,259	248,168	355,210	40,015	148,698	235,000	△48.2%	△40.1%	△33.8%
営業利益率	8.3%	9.0%	9.3%	5.1%	6.1%	7.0%	-	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期			対前年同期増減		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
金融収支	882	3,794	4,917	731	2,742	2,700	△151	△1,052	△2,217
為替差損益	△5,614	△21,140	△22,149	1,938	12,618	14,600	+7,552	+33,758	+36,749
持分法投資損益	30	337	447	162	673	900	+132	+336	+453
その他	1,404	7,318	9,013	2,417	7,285	8,800	+1,013	△33	△213
合計	△3,298	△9,691	△7,772	5,248	23,318	27,000	+8,546	+33,009	+34,772

4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比

	2015年12月期			2016年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
オフィス						
白黒複写機	16%	15%	16%	16%	16%	16%
カラー複写機	19%	20%	20%	21%	21%	22%
プリンター機器	41%	42%	41%	37%	37%	36%
その他	24%	23%	23%	26%	26%	26%
イメージングシステム						
カメラ	62%	63%	62%	61%	61%	60%
インクジェットプリンター	28%	28%	29%	30%	30%	30%
その他	10%	9%	9%	9%	9%	10%
産業機器その他						
露光装置	25%	22%	24%	18%	21%	21%
その他	75%	78%	76%	82%	79%	79%

5. 売上高現地通貨ベース伸び率 (前年同期比較)

	2016年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
オフィス			
国内	+0.3%	△0.3%	-
海外	△8.9%	△10.1%	-
合計	△7.3%	△8.4%	△5.7%
イメージングシステム			
国内	△13.6%	△11.9%	-
海外	△2.6%	△3.7%	-
合計	△4.2%	△4.9%	△4.0%
産業機器その他			
国内	+2.2%	+8.1%	-
海外	+18.0%	+35.9%	-
合計	+7.4%	+18.3%	+13.6%
合計			
国内	△3.0%	△1.7%	△0.2%
海外	△4.0%	△4.1%	△2.8%
米州	△7.7%	△6.4%	△5.6%
欧州	△8.0%	△6.6%	△4.8%
アジア・オセアニア	+5.6%	+1.9%	+3.4%
合計	△3.8%	△3.7%	△2.3%

6. 収益性

	2015年12月期		2016年12月期	
	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
株主資本純利益率(ROE) *当社株主に帰属	6.9%	7.4%	5.0%	5.8%
総資本純利益率(ROA) *当社株主に帰属	4.6%	5.0%	3.2%	3.7%

7. 為替影響

(1) 為替レート

(単位 円)

	2015年12月期			2016年12月期			
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	第4四半期 予想	年間 予想
円/US\$	122.12	120.96	121.13	102.33	108.25	100.00	106.00
円/Euro	135.93	134.74	134.20	114.25	121.13	113.00	118.75

(2) 売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	2016年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
US\$	△564	△1,123	△1,791
Euro	△323	△632	△1,009
その他通貨	△152	△352	△503
合計	△1,039	△2,107	△3,303

(3) 1円の変動による影響額

(単位 億円)

	2016年12月期	
	第4四半期 予想	
売上高への影響額		
US\$	37	
Euro	19	
営業利益への影響額		
US\$	14	
Euro	8	

8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,120	330,832	474,724	102,156	343,363	447,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,459	△364,465	△453,619	△48,817	△824,909	△879,000
フリーキャッシュ・フロー	47,661	△33,633	21,105	53,339	△481,546	△432,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△86,393	△209,958	△210,202	△83,544	436,339	415,000
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△6,986	△19,742	△21,870	△4,495	△53,926	△56,600
現金及び現金同等物の純増減額	△45,718	△263,333	△210,967	△34,700	△99,133	△73,600
現金及び現金同等物の期末残高	581,247	581,247	633,613	534,480	534,480	560,000

9. 研究開発費

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
オフィス	25,692	80,310	105,298	23,047	73,003	-
イメージングシステム	22,139	67,027	90,236	21,184	67,890	-
産業機器その他	16,245	46,614	66,585	15,125	48,923	-
消去又は全社	18,197	51,254	66,381	13,634	38,608	-
合計	82,273	245,205	328,500	72,990	228,424	305,000
売上高研究開発費比率	8.9%	8.9%	8.6%	9.4%	9.4%	9.1%

10. 設備投資/減価償却費

(単位 百万円)

	2015年12月期			2016年12月期		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
設備投資合計	44,295	148,326	195,120	39,452	130,442	185,000
減価償却費合計	69,498	201,475	273,327	63,483	185,855	250,000

11. たな卸資産

(1)期末残高

(単位 百万円)

	2015年12月期	2016年12月期	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
オフィス	225,327	210,960	△14,367
イメージングシステム	155,767	144,375	△11,392
産業機器その他	120,801	139,139	+18,338
合計	501,895	494,474	△7,421

(2)回転日数

(単位 日)

	2015年12月期	2016年12月期	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
オフィス	39	44	+5
イメージングシステム	43	49	+6
産業機器その他	86	108	+22
合計	47	55	+8

*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	2015年12月期	2016年12月期	差異
	12月31日現在	9月30日現在	
有利子負債 / 総資本	0.0%	13.5%	+13.5%

13. 海外生産比率

	2015年12月期	2016年12月期
	年間実績	第3四半期累計実績
海外生産比率	48%	44%

14. 従業員数

(単位 人)

	2015年12月期	2016年12月期	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
国内	68,325	68,019	△306
海外	121,246	122,974	+1,728
合計	189,571	190,993	+1,422